

# 第159回「防災まちづくり談義の会」レポート

(防災塾・だるま・ホームページ: <http://darumajin.sakura.ne.jp/> )

平成30年9月

日時: 2018年9月28日(金) 18:00-19:30

場所: 神奈川大学 24号館 310号室

◆ 主催: 防災塾・だるま

司会: 高松清美 記録: 紅林敏行

◆ 談義の会参加者: 会員26名(含む講師) 学生1名 計27名 (敬称略)



田中さん(講師)



左(講演会場の模様)



中(広島市八木地区の土砂災害現場)



右(高松さん(司会))

話題: 『気象災害加ロード』の体験! ~ゲームを通じて災害時の行動を考えませんか?~  
講師: 田中 栄治氏 小田原の防災を考える会、防災塾だるま会員

『加ロード』ゲームを通じて、台風情報、暴風警報、大雨警報、波浪警報、土砂災害警戒警報、大雨特別警報、水位到達情報(河川)、雷注意報、高潮警報を知った時の行動について参加者全員で考え、意見交換を通じて多様な行動の考え方を学んだ。適宜、気象庁・国土交通省・神奈川県等のそれぞれの防災気象情報の解説等もあり、直近の台風24号対策にも役立った!  
危険を知り、早めに避難するために気象情報を確認! 命が助かる可能性が高い安全確保行動!

## ◆ 『加ロード』とは、『岐路』『分かれ道』のこと。

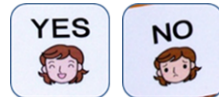
多くの人が受け入れる事ができる結論を引き出し、実行に移していく作業をいざという時に、慌ててやるのではなく事前にやっておくのが『加ロード』ゲームです。

### 《設問》 台風情報

あなたは2人の子供を持つ4人家族の父親です。夏休みに2泊3日の旅行を計画。『5日間予報』によると旅行中に台風が近づく予報がされた。台風が直撃すると旅行先から帰れなくなる可能性がある。明日からキャンセル料が発生するので今日中にキャンセルする?

YES(キャンセルする) or NO(キャンセルしない)

全員がYES(キャンセルする)! (当該ケースで旅行に行った過去の体験の紹介があった。)



### 《設問》 土砂災害警戒情報

あなたは土砂災害危険個所に住んでいる住民です。先ほどから非常に激しい雨が降ってきた。テレビで『土砂災害警戒警報』が発表されました。しかし、30年ここに住んでいるが一度も土砂災害になっていません。あなたは、自主的に避難しますか?

YES(避難する) or NO(避難しない)

#### YES(避難する)

- ・ハザードマップは重要。危険だと思わないと防げない。
- ・北海道、西日本の災害では高齢者が被害にあっている。危険があるから早めの避難が必要。
- ・雨が連日続いていたら避難するかも。地盤が緩んでいると危ない。

#### NO(避難しない)

- ・避難所が開設されていないので避難しない。まずは2階以上の垂直避難をする。
- ・避難中に被災する可能性がある。
- ・我が家の周りの環境は大丈夫。
- ・30年も大丈夫だから今回も大丈夫。

## ◆ 気象庁・国土交通省・神奈川県等のそれぞれの防災気象情報を理解して効果的に活用しましょう!

小学校中学校義務教育学校の登校対応等は各市町村の教育委員会HPを参照。

- 気象庁HPには、防災情報(気象、地震・津波、火山、海洋)の多くの情報が開示。
- 国土交通省HPには、川の防災情報、国土交通省ハザードマップポータル(全国の県市町村の情報)等の情報が開示。
- 神奈川県HPには、洪水浸水想定区域図、神奈川県土砂災害ポータル等の情報が開示。
- 横浜市HPには、浸水(内水・洪水)ハザードマップ、防災計画(風水害等対策編)等の情報が開示。

## ● 次回(第160回)案内 ・ 『防災塾・だるま』会員の活動紹介(1)』

- ・日時: 2018年10月26日(木) 18時~19時30分
- ・会場: 神奈川大学 24号館 310号室
- ・話題: 『防災・復興に神奈川県専門家土業が果たすべき役割について』 (講師: 伊東克宏氏 弁護士)
- ・話題: 『地域防災への取組み 大好きな鎌倉を守りたい!』 (講師: 江上健氏 防災士)